

高性能SS Sensor 進化版!

No, Compact



New

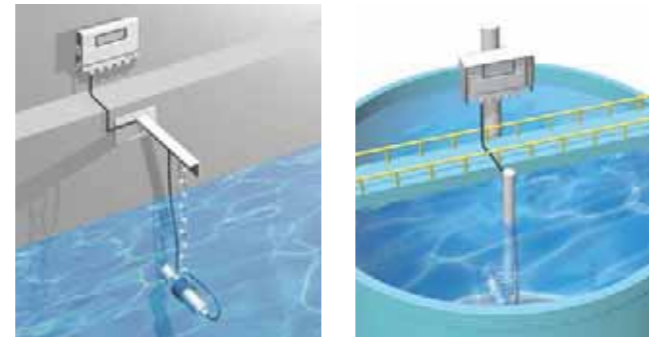
SSチェッカー

TS-1000

<http://www.optex.co.jp/env/>

名称	SS Transmitter
型式	TS-1000
測定範囲	0~1000mg/L (濃度)
電源電圧	AC100~240V±10% 50/60Hz
消費電力	通常時:8VA以下 洗浄時:16VA以下
表示分解能	0.1mg/L (0-49.9mg/L)、1mg/L (50-1000mg/L)
	±2%F.S. (測定水温度:20℃)
出力	信号出力(アナログ4-20mA、抵抗負荷300Ω以下) 自己診断出力(無電圧C接点 容量AC240V 1A抵抗負荷) 警報出力(無電圧C接点 容量AC240V 1A抵抗負荷)
警報Timer	1~120分(1分単位 設定可能)
校正	蒸留水
洗浄装置	
洗浄時間	1 10 1
測定水温度	検出器:0~+40℃(凍結しないこと)
使用周囲温度	変換器:-20~+50℃ 湿度95%Rh以下(直射日光を避けること)
主要材質	検出器:SUS316L サファイアガラス フッ素ゴム EPDM POM 変換器:ポリカーボネート
寸法	検出器:約φ32×170mm 変換器:約162(H)×240(W)×75(D)
質量	検出器:約930g(ケーブル10mを含む) 変換器:約1.6Kg(変換器取付金具を含む)
保護構造	検出器:水中形 水深4m以内(IP68) 変換器:防噴流形(IP65)
	10m(標準)
Option	メンテナンスキット:TC-MK、取付アタッチメント:TA-1 フードキット:TP-FK2 ボールスタンション:PS-1、支持金具:CJ-1

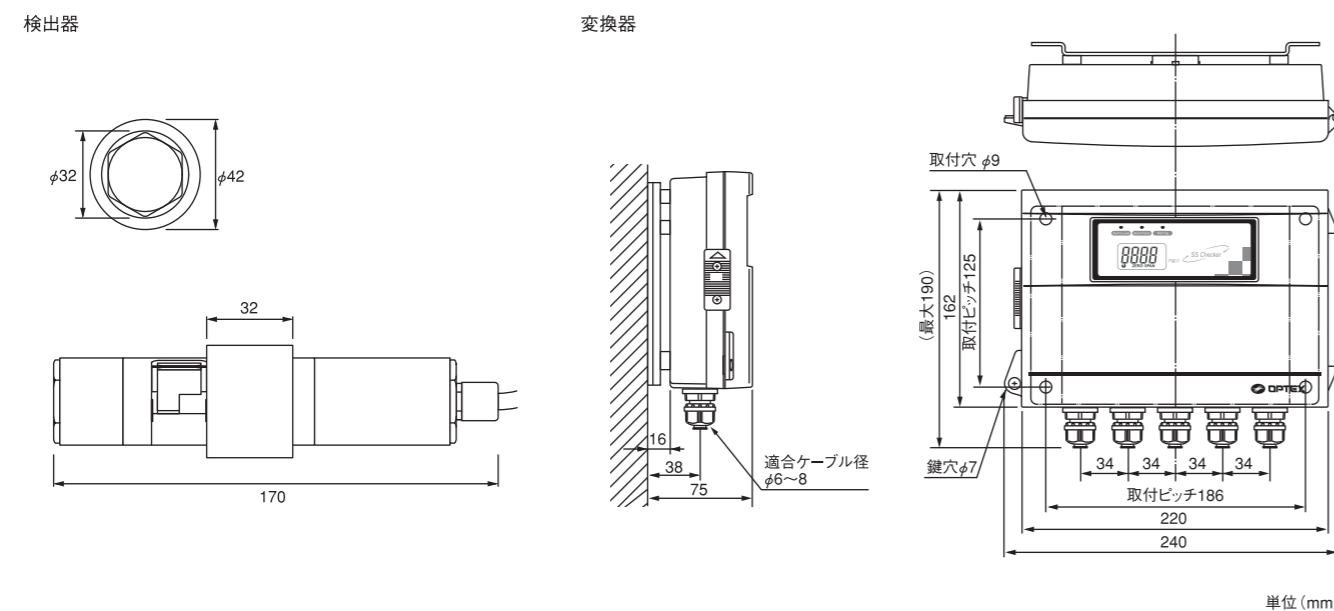
設置例



Option



外形寸法図



●記載内容は改良のため、予告なく変更する場合があります。

お求め・お問い合わせは……



オプテックス株式会社

環境事業部
〒520-0101 滋賀県大津市雄琴5-8-12
TEL (077) 579-8690 FAX (077) 579-7120
URL <http://www.optex.co.jp/env/>

このカタログの記載内容は2007年7月現在のものです。76034-00-15747-0707



1000mg/l 의 폭 넓은 범위 측정으로
다양한 곳에 Application 실현



TS-1000の特長

▶ Wiper 抜群の洗浄効果

ワイパー洗浄装置内蔵により、1ヶ月に一度窓面を確認・清掃するだけの簡単メンテナンスです。



設置後約1ヶ月測定を続けた検出器の状態

▶ 検出窓

傷つきにくいサファイアガラス採用により、メンテナンスの際、窓面をゴシゴシ丸洗いで大丈夫です。

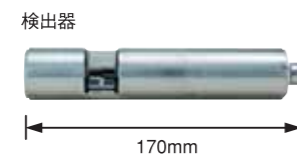
Glass を採用



サファイアガラス

▶ 設置場所を選ばない手のひらサイズ

手のひらサイズのコンパクト設計なので、設置場所を選ばず、投げ込み式で簡単に取り付けできます。



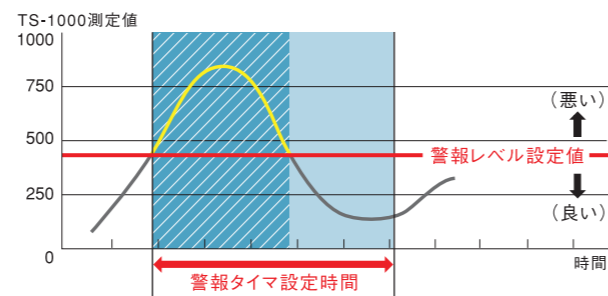
検出器

170mm

▶ ダブル設定(時間・レベル)による警報出力機能

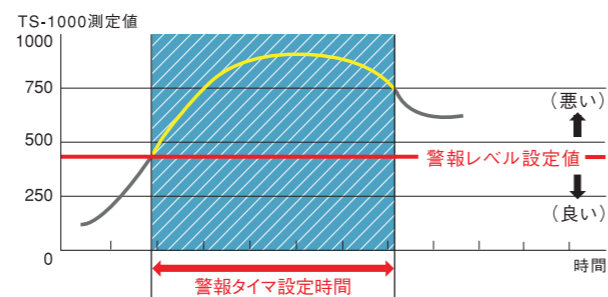
時間(1-120分)とレベル(1-1000mg/l)を設定しておく、自動で警報を出力します。SS値が警報レベルを超え、さらに設定した時間をオーバーすると自動で警報出力が動作します。

警報出力が出ない例



測定値が警報レベルを超えていますが、警報タイマの時間内で警報レベルを下回ったので、警報出力は動作しません。

警報出力が出る例

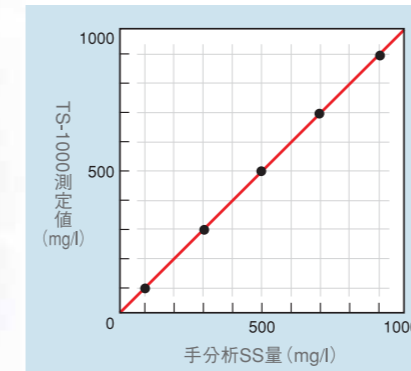


測定値が警報レベルを超えており、さらに警報タイマの時間を越えたので警報出力が動作します。

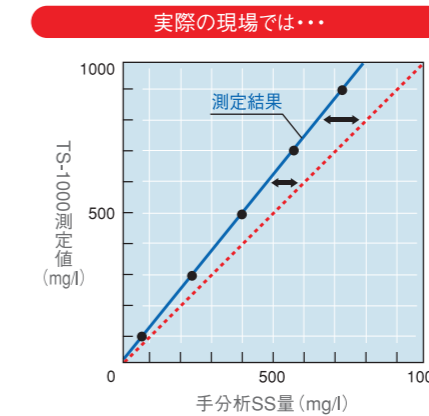
TS-1000と公定法との相関

SS

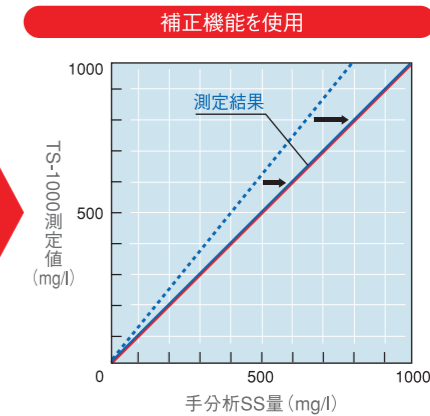
가



TS-1000はカオリンを標準物質として検量線を作成しています。従って*手分析によるSS量とTS-1000による測定値は1:1になっています。



実際の現場では手分析SS量とTS-1000測定値に差が生じる場合があります。



補正機能で手分析SS量とTS-1000測定値の合わせ込みができ、現場の水質特性に応じた管理が可能になります。

*懸濁物質としてカオリンを使用し、JIS K0102による測定方法から得られたSS量 (mg/l)

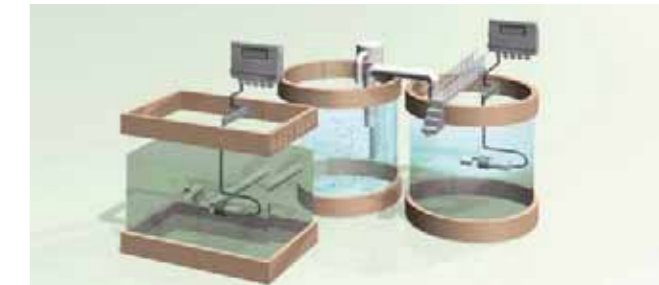
Application

■ 排水の管理



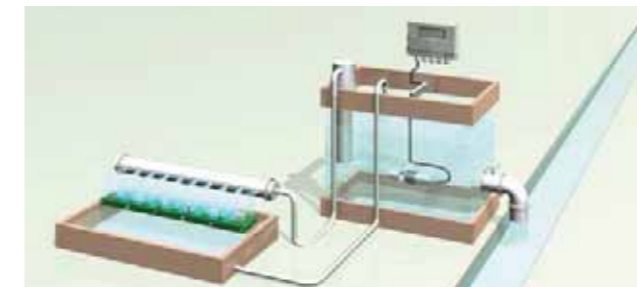
工場の排水処理施設や、除外施設等に設置することで、河川や下水道に放流する排水のSS濃度を監視する事が可能になります。手分析では大変だった日変動や時間変動を把握することで、よりきめ細かい管理を行う事が出来ます。

■ 凝集剤の制御



排水の正確なSS濃度を把握することで、適量の凝集剤を投入する事ができ、安定した水質を得る事が出来ます。

■ 洗浄水コントロール



ブラウン管やプリント基板の洗浄水のSS濃度を測定することで、洗浄水の汚れ具合や交換時期を把握する事が出来ます。

■ リサイクル水の循環コントロール



リサイクル水のSS濃度を測定し、排出のタイミングや水道水との混和、フィルター交換等リサイクル装置のメンテナンス時期の目安を知る事が出来ます。